



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2025年 秋号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL. 048(780)2982

FAX. 048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会9月
定例会報告

補正予算合計 151億2,620万5千円等を議決

県議会9月定例会は9月24日に開会し、一般会計補正予算【第3号】(88億4,620万5千円)及び流域下水道事業会計補正予算【第2号】(62億8,000万円)等を議決し、10月15日に閉会しました。一般会計の補正後累計は2兆2,490億4,092万7千円となりました。

補正予算の主な内容は、公共事業の追加、適正工期の確保や、病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給、流域下水道事業会計に関する予算となります。

下水道管緊急対策費55億円を計上

八潮市内で発生した道路陥没事故を受け行われた全国特別重点調査の結果、県管理の下水道管路で速やかな対策を必要とする「緊急度I」の箇所は3.5kmあることが判明。県は流域下水道事業会計補正予算として55億円を計上し、急ぎ改築工事が進められることになりました。

また、八潮市の道路陥没復旧工事によって影響を受ける住民及び事業者への補償費等として7億8,000万円が計上されました。



第18回桶川ジャンボスイカコンテスト(開催:8月23日～24日、会場:べに花ふるさと館)が開催され、私は今年27.66kgのジャンボスイカを出品して10位(東日本旅客鉄道上尾駅長賞)入賞を果たすことができました。来年はもっと大きなスイカになるように挑戦いたします。

一般会計補正予算【第3号】

合計 88億4,620万5千円

内容

○公共事業の追加、適正工期の確保

〔繰越明許費の設定〕

84億4,197万7千円

140億2,290万4千円)

○病床数の適正化を進める医療機関に対する給付金の支給

3億4,063万2千円

○中央児童相談所一時保護所整備費の増額

6,359万6千円

〔継続費の変更〕

15億8,608万円 → 19億4,951万5千円)

流域下水道事業会計補正予算【第2号】

合計 62億8,000万円

全国特別重点調査の結果を踏まえた対策等 55億円

調査の結果を踏まえ、速やかな対策が必要な箇所について下水道管路の改築工事等を実施

【補正予算の内容】

○管更生又は防食工事、空洞調査

【管更生工法のイメージ】

腐食した下水道管に樹脂製の新しい内壁を形成し、元の機能を確保する



腐食した下水道管の内部



樹脂製の新しい内壁を形成



工事完成後の下水道管の内部

位置図



復旧工事の影響を受ける住民及び事業者への補償等 7億8,000万円

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没に係る個別相談会等での相談を踏まえ、必要な補償等を実施

【補正予算の内容】

○交通規制区域内の家屋調査の実施 事業者への営業補償 等

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

地域の声を県政に届けるため全力で働きます!

◆江川改修促進協議会総会に出席

7月23日、一級河川江川の流域4市(上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市)からなる江川改修促進協議会総会が桶川市生涯学習センター視聴覚ホールにて開催されました。

総会終了後には北本県土整備事務所所長より、江川改修事業の進捗状況について報告がありました。江川の整備は喫緊の課題です。一日も早い完成が待ち望まれます。



◆九都県市合同防災訓練に出席

第46回九都県市防災訓練が9月7日、県営権現堂公園2号公園(幸手市)にて開催され出席しました。

今年は新たに初動動作の訓練(地震発生時、地震が治まるまでの1分間ほど机の下など

に入って身を守る動作)が取り入れられました。防災訓練は実際にやってみないと分からないことも多く、必ず後で役立つので体験しておくべきと思っています。

その他、別会場では防災フェアが開催され、展示や自衛隊カレーなどの体験ができるエリアがあり、様々な角度から防災を考える催しとなっていました。



◆センター運動会開催

桶川市シルバー人材センターによる第4回センター運動会が7月10日、桶川サンアリーナにて開催されました。

この運動会は参加者全員が楽しめるよう「走らない・跳ばない・投げない」をテーマに、地区対抗戦にしてグループで競技を行います。お手玉カーリング(5人1組)や玉入れ(6人1組)、脳トレゲーム(各地区5人)など、チームの輪が大切な競技内容となっており、みんなで楽しい一日を過ごしました。



◆桶川祇園祭り開催



桶川の夏の風物詩「桶川祇園祭り」が7月15日・16日の両日に開催されました。桶川の祇園祭りは、1738年(元文3)に中山道桶川宿の市神社(現在の八雲神社)で百八燈に火をともし、家内安全と疫病退散を願ったのが始まりという事です。伝統を受け継ぐ本街、八雲、栄、相生の4地区の保存会が毎年持ち回りで運営しています。

今年は雨が降ったりやんだりする中、旧中山道を神輿や山車が盛んに練り歩きました。

◆桶川ジャンボスイカコンテスト開催

第18回桶川ジャンボスイカコンテストが8月23日・24日の両日、べに花ふるさと館にて開催されました。毎年、5月に2本ずつ配布された苗を、各会員が畑で丹精込めて育成し収穫したジャンボスイカの重さを競うコンテストです。

今年の優勝(埼玉県知事賞)は67.43kg、準優勝(桶川市長賞)52.83kg、3位(埼玉県議会議長賞)46.85kgでした。



産業労働企業委員会

県内産廃企業の先進的な取り組みを視察

産業労働企業委員会にて8月25日、埼玉県三芳町にある産業廃棄物中間処理業の石坂産業(株)を視察しました。

同社は、ごみをごみにしない循環型社会を目指し、産業廃棄物のリサイクルや地域社会との共生、教育、啓蒙活動などを通じて、幅広く業界、地域をリードする挑戦を続けています。特に、様々な機械を自ら試行錯誤し組み合わせ、減量化・再資源化率98%を達成。また人手不足の解消と安全・安心な作業環境を目指したスマートプラントの実現に向けて、ローカル5GとAIを活用したプラント内のリアルタイムの可視化や重機の遠隔操縦など、民間企業との共同開発や実証実験にも積極的に取り組んでいます。



◆江川の早期整備を県に要望



▲要望活動には江川改修促進協議会会長の小野克典市長を先頭に上尾市の畠山稔市長、桶川市の佐藤洋議長、北本市の保角美代議長、鴻巣市の橋本稔議長と、私をはじめ流域4市から選出されている県議会議員(町田皇介県議(上尾市)、戸野部直乃県議(上尾市)、新井一徳県議(北本市)、中屋敦慎一県議(鴻巣市))が出席。県土整備部長に要望書を手渡し、一日も早い改修の完成を要望しました。

江川改修促進協議会(会長:小野克典市長)は8月20日、県に対し江川の早期整備に関する要望を行いました。

近年、気候変動等の影響もあり、従来の想定を超える大雨による水害が全国的に頻発しています。江川の早期整備は喫緊の課題であり、今後も予算確保に向け粘り強く取り組んでまいります。

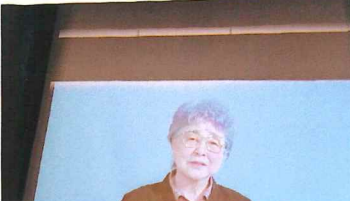
◆拉致問題を考える埼玉県民の集いに集会

拉致問題を考える埼玉県民の集いが9月20日、埼玉会館小ホールにて開催されました。

埼玉県は昨年12月定例会において、全国初となる「埼玉県拉致問題等の早期解決に向けた施策の推進に関する条例」が、私たち自民党議員団の提案で成立し、各市町村や学校での取り組みが始まっています。一刻も早い解決を願っている次第です。

拉致問題を考える埼玉県民の集い

会場: 会館小ホール(埼玉県会館) 日時: 9月20日(土) 14時30分～16時30分



経済・雇用対策特別委員会

四国の特徴的な企業と企業誘致の先進事例を視察

経済・雇用対策特別委員会は7月28日・29日の両日、四国での先進的な取り組みについて視察してきました。

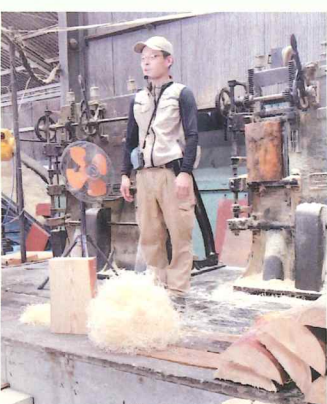
木毛メーカー(有)戸田商行(高知県須崎市)

高知県須崎市にある木毛(もくめん)の専門メーカー(有)戸田商行を視察しました。

同社では高知県産木材を加工し緩衝材や包装材など幅広い用途に展開することで、地域資源の有効活用を進めています。近年は、従来の緩衝材としての用途に加え、木毛を使ったインテリア製品、木質バイオマス燃料など、様々な業界での利用が広がっています。

また、地元森林所有者や森林組合、木材加工業者と連携し、間伐材などの木材を安定的に調達することで、森林の保全と有効活用を両立させ、地域全体で循環型経済を構築するための取り組みも進めています。

さらに、取り組みが多くのメディアで紹介されているほか、オープンファクトリー等を通じて、木毛の魅力を積極的に発信することで、地域資源の価値向上にも貢献しています。社員9人の会社ですが、皆さんの「やる気」が伝わってきました。



香川県の企業誘致の取り組みについて



ハイレゾ香川 高松市データセンターにて、企業誘致の取り組みについて視察しました。

香川県では「せとうち企業誘致100プラン」により、立地のインセンティブ強化や環境整備、人材確保支援など積極的な企業誘致に取り組み、2023年度には過去最高の56件と増加傾向にあります。せとうち企業誘致100プランの大きな特徴は、企業誘致を促進するだけでなく、地域住民の生活水準向上や雇用創出にも積極的に取り組む点です。具体的には企業誘致によって生まれる雇用機会を地元住民に提供したり、地域資源を活用した商品開発や観光振興を推進したりすることで、地域全体を活性化させることを目指しています。

埼玉県でも県・市・民間の連携による情報発信、立地企業に対する支援を積極的に進める必要があると感じます。

岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。